平成18年度「専修学校を活用した職業意識の啓発推進」成果報告書

事	業	名	中野区専門学校協会による区内中学生向け「職業意識」高揚推進のための体験授業の実施
法	人	名	学校法人 織田学園
学	校	名	織田デザイン専門学校
代表	き者	理事長	担当者 芹沢英樹 TEL 03-3228-2111

1. 事業の概要

中野区中学校教育研究会進路指導部会と中野区専門学校協会との協力により中学校生徒及び教員に対する職業体験講座を実施。

2. 事業の評価に関する項目

①目的・重点事項の達成状況

12/15 中野区立第11中学2学年 1/30 中野区教員対象模擬授業 3/6 中野区立第3中学2学年

②事業により得られた成果

中野区中学校教育研究会進路指導部会と中野区専門学校協会との協力により中学校生徒及び教員に対する職業体験講座を実施。

中学生対象については、専門学校側で予め体験学習メニューを提示し、生徒は希望する体験授業を選択して受講した。12/15 中野第11中学・3/6 中野区第3中学

中学校や高校の教員にも職業についての実際を知ってもらいたいと考え、模擬授業や各分野の現状と将来像について講義する会を企画した。当事業に対する協力を依頼した「中野区中学校教育研究会・進路特別活動部」を通して区内中学校教員と高校教員に参加募集をした。模擬授業メニューは「調理」分野の要望が挙がりこれを実施した。模擬授業終了後は、その他の分野の専門学校との情報交換会を実施した。

③今後の活用

各実施において参加アンケート(感想文)を取り寄せた。参加者からは、「とても為になった」「職業の面白さや意義を知った」等、好評を得た。特に、生徒の中には授業の一環ということで必ずしも自発的ではなく仕方なく参加をした風の生徒もいたが、実際の話や体験をしてみることで興味が沸き、「とてもよい経験をした」「進路をちゃんと考えようと思った」という感想を述べられるまでになったことは、本事業の意義を果たした結果だといえる。

④次年度以降における課題・展開

中野区専門学校協会では既に数年来、区内の中学校からの上級学校訪問や体験学習など総合学習活動への協力を実施しているが、この度の事業委託により、これまで各専門学校の自校負担であった講師料や 実習資材購入費用の負担が軽減され、より一層中身の濃い内容が提供できた。

今年度は生徒向けで実施したのは3校であったが、ロコミで既に新たな中学校からの依頼も来ており、当協会としては支援を継続していく所存である。

- 3. 事業の実施に関する項目
 - ①職業体験講座、講演会の実施

12月15日 中野区立第11中学校 第2学年約70名 対象校・内容 織田デザイン専門学校(ファッションマップ 製作)、織田調理師専門学校(調理実習・てんぷら)、窪田理容美容専門学校(ヘアカット体験)、東京愛犬 専門学校(トリミング実習)、東京工科専門学校(自動車整備体験)、専門学校東京アナウンス学院(アナウンス体験)

1月30日 教員対象模擬授業・情報交換会 織田調理師専門学校(調理実習・てんぷら、各中学職業理解体験授業についての情報交換)

3月6日 中野区立第3中学 第2学年96名 対象校・内容 織田デザン専門学校(ファッションマップ製作)、織田調理師専門学校(調理実習・てんぷら)、窪田理容美容専門学校(ヘアカット体験)、東京愛犬専門学校(トリミング実習)、東京工科専門学校(自動車整備体験)、専門学校東京アナウンス学院(アナウンス体験)、専門学校日本ホテルスクール(ホテルフロント体験)、トラベルジャーナル旅行専門学校(バルーンアート体験)

②その他